

# 被災者生活・住宅再建支援制度

関社会福祉課 ☎ 52-2119

INFO

台風19号により、住宅に被害を受けた世帯に対して生活再建を支援するため、支援金を支給します。

▼申請先：社会福祉課（必要な書類などは表3の通り）  
▼受付期間：12月2日（月）～  
▼支給方法：申請受け付け後、審査を経て指定の口座に振り込み

【被災者生活再建支援】  
▼対象世帯：令和元年10月12日時点で久慈市内に居住し、台風19号により被災区分のいずれかの被害を受けた世帯（事業所は対象外）。被害の区分については、り災証明書を確認ください。

▼被災区分：①全壊 ②解体（住宅が半壊した世帯のうち、解体に客観的な事由がある世帯。解体前に問い合わせください） ③大規模半壊 ④半壊 ⑤床上浸水  
▼支給額：支給額は被害の程度により異なります。被害が大規模半壊以上（①②③）の場合には、表1の通り二つの支援金の合計額となります。半壊、床上浸水の場合は、表2の通りです。

表1 被災者生活再建支援制度支給額一覧

区分	基礎支援金	加算支援金	計	
複数世帯	100万円	建設・購入	200万円	300万円
		補修	100万円	200万円
		賃貸	50万円	150万円
大規模半壊	50万円	建設・購入	200万円	250万円
		補修	100万円	150万円
		賃貸	50万円	100万円
単数世帯	75万円	建設・購入	150万円	225万円
		補修	75万円	150万円
		賃貸	37.5万円	112.5万円
大規模半壊	37.5万円	建設・購入	150万円	187.5万円
		補修	75万円	112.5万円
		賃貸	37.5万円	75万円

表2 半壊・床上浸水世帯の支援金支給額

区分	支援金
複数世帯	30万円
単数世帯	25万円

表4 住宅再建支援支給額一覧

	複数世帯	単数世帯
建設・購入	200万円	150万円
土地の購入	50万円まで	
県産材使用	使用量に応じ100万円まで	
合計	最大で350万円	

表3 申請に必要な書類

種別	全壊	解体	大規模半壊	半壊	床上浸水
基礎支援金	り災証明書	○	○	○	○
	預金通帳の写し	○	○	○	○
	住民票	○	○	○	○
加算支援金	解体証明書		○		
	契約書の写し	○	○	○	
預金通帳の写し	○	○	○		

# 温かい支援全国から

台風第19号災害義援金、市への寄付金（令和元年10月11日～11月15日）

## 義援金

- 市外▼亀田英行▼大久保卓幸
- 市内▼久慈市民間保育園園長会
- （有）タニムラフドサービス▼久慈中学校昭和49年度卒業生一同▼（株）黒沼建築設計事務所▼梶谷武由▼トマト衣料館久慈店▼待浜福祉会▼江本英二▼（株）久慈第一ホテル
- 振込▼マツオカヒロシ▼オクユリ▼コシドエミコ▼サイトウスミコ▼シミズガシラミツノリ▼ノガシラトウハチ▼カ）イワテマイタク▼カ）シンデンギミ▼カワトメグミ▼アジガサワマチシヨクイン▼カマサワマサノリ▼イシハネザワエイコ▼ナガネマサノリ▼コトブキイサコ▼ササキフミオ▼クジコウソツキヨウノモリノカイ

## 寄付金

- ▼キクチャスノ▼マツムラトモエ▼ハヤシヒロコ
- 市外▼明和町▼馬場葉子▼谷地仁▼岩泉町安家お福わけの会▼柿木興業▼ブルーシー・アンド・グリーンランド財団▼仕事人倶楽部▼在京久慈ふるさと会▼東京鯉ヶ沢会▼手にぎり隊▼（株）エアーエス▼新居浜市議会
- 市内▼（株）クラテラス▼県飲食業生活衛生同業組合久慈支部▼（株）大宮社員一同▼下館建設▼岩銀久慈岩友会▼（株）エスエスエック▼いわて平庭高原牛会▼三崎中学校生徒会▼大川目中学校生徒会▼国際ソロプチミ



※支援者の申し出に基づき掲載しております。名称などに誤りがある場合がありますが、ご了承ください。

# 衛生管理に力を入れた新工場建設

NEWS

（株）佐幸本店 新工場地鎮祭



地鎮祭でくわ入れをする佐々木代表取締役

ヤマブドウを使った飲料製品などを主に製造する（株）佐幸本店が、既存工場の隣接地に新工場を増設。10月29日に地鎮祭が開かれ関係者約30人が工事の安全を願いました。新工場は延べ床面積504平方メートルの平屋建て。総事業費は約2億8千万円で、経済産業省の「津波・原子力災害被災地雇用創出企業立地補助

金」1億2600万円を活用。11月に着工し、令和2年5月の操業を予定しています。飲料製品の製造ラインを整備し、生産能力は約1.5倍の120万本に増強。大手スーパーやドラッグストアなど全国へ流通を拡大する予定です。食品衛生管理にも力を入れ「HACCP」に対応し、さらに厳しい基準である「FSSC22000」の取得も目指しています。既存工場では、製品の製造のほか技術開発部門を設置。新たに地元から5人を雇用します。佐々木代表取締役は「これからの時代は衛生管理が重要となる。衛生的で安全性の高い新工場で、海外へ輸出可能な商品を製造していきたい」と期待を込めました。

# 若者の雇用管理が優良な企業を認定

NEWS

「ユースエール」認定通知書交付式

市内の燃料小売業者（株）細谷地が市内の事業所で初の「ユースエール認定企業」に決定されました。この制度は、厚生労働省が「青少年の雇用の促進等に関する法律」に基づき、若者の採用・育成に積極的で、離職率・有給休暇取得実績などが一定水準の企業を認定するもの。同社は独自の人材育成を進めたほか、柔軟的な部署間での応援体制の構築、システムのクラウド化やテレワークの導入などを進め、労働環境の改善に務めました。10月29日に、久慈公共職業安定所で認定通知書交付式が開かれ、岩手労働局の和田英人職業安定部長から認定通知書が手渡されました。通知書を受け取った細谷地茂陽代

表取締役社長は「会社をより良くしていくため、さまざまなことに取り組んできた。社員一人一人の頑張りが認められたと思っています。認定はともうれしいが、これがゴールではない。継続していくことはもちろん、より社員満足度を向上させていきたい」と力強く語りました。



認定書を受け取る細谷地社長（左から2人目）

# あっぱれ! 100歳

ご長寿おめでとうございます



お祝い状を掲げるチカさん（前列中央）

## 山館チカさん（天神堂）子どもたちと長寿を祝う

10月30日、100歳の誕生日を迎えた山館チカさん。31日に遠藤譲一市長が自宅を訪問し、お祝い状と祝い金を贈呈。子どもたちが集まり、みんなで100歳の長寿を祝いました。チカさんは、宇部村長を務めた父から教えてもらったトランプが趣味。娘たちが来ると一緒に遊んでいるそうです。長寿の秘訣を伺うと「大病をしたことがない。体が丈夫なんだと思います」と笑みを浮かべました。



お祝い状を掲げるヤスさん（中央）

## 田中ヤスさん（湊町）畑仕事で健康を維持

11月7日に100歳の誕生日を迎えた田中ヤスさん。同日、遠藤譲一市長が自宅を訪問し、お祝い状と祝い金を贈呈。家族みんなで長寿を祝いました。ヤスさんは、今でも草取りや畑仕事をする働き者。柿やリンゴの木に、どれくらい実がついているか、勘定しているそうです。長寿の秘訣を伺うと「働いているので、健康を維持できているんだと思います」と体を動かすことの重要性を語りました。